熊本県気候変動適応センター通信 第3号

今回のテーマ:日頃から災害に備えよう!~地球温暖化により災害が頻発化しています~

近年、異常気象が毎年のように発生し、日本各地で豪雨などによる災害が生じています。本県でも「令和2年7月豪雨」による河川の氾濫や土砂災害によって、甚大な被害に見舞われました。このような、気象災害をもたらす、大雨や短時間強雨の頻発化の背景には、地球温暖化の影響があると考えられています。

自らの命は自らが守る意識を持ち、一人一人が日頃から災害に備えることが重要です。

防災情報の収集

気象台が発表する土砂災害警戒情報や氾濫危険情報等

市町村が発令する避難情報等

熊本県防災情報メールサービス

県内の気象注意報、警報、土砂災害警戒情報、地震・津波情報や火山噴火情報のほか、 県内各地に設置された河川水位などの情報が、発表後直ちにメール配信されるサービスです。登録は次のホームページから。

熊本県防災情報メール

検索



地域の危険箇所や避難経路の確認

市町村が作成したハザードマップ(防災マップ)などで、お住いの地域の危険箇所(過去に浸水した場所など)や避難経路、避難所等をあらかじめ把握、確認しておきましょう。

ホームページ「防災情報くまもと」

洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等の八ザード情報をはじめ、気象情報や市町村が発令する避難指示の発令状況等、避難に関する情報を収集し、避難行動の判断に活用することができます。

防災情報〈まもと

検索

非常持出品と備蓄品

いざ、急いで避難しなければならないとき、何をどれだけ持って行くか、とっさに判断できるものではありません。非常用品は日頃から準備し、持ち出しやすい場所に備えましょう。

非常持出品の参考例

貴重品類

現 金 通 帳

印鑑

健康保険証

免許証

避難用具

懐中電灯 携帯ラジオ ヘルメット

<mark>非常食品</mark> 長期保存食品

飲料水

生活用品

毛 布 タオル ティッシュ マスク

携帯の充電器

衣類 下着

衣 類 防寒着 雨 具

備蓄品の参考例

食料品

レトルト食品 インスタント食品 缶詰 飲料水 生活用品

給水ポリタンク カセットコンロ

ティッシュ/ウェットティッシュ 紙皿・紙コップ・割り箸 ピニール袋 ラップフィルム

防災ハンドブックを活用して災害への備えを!

「防災ハンドブック」は、熊本県で起こる可能性のある災害の特徴と避難の際のポイント に加え、私たちに必要な日頃の備えなどをわかりやすくまとめています。

ホームページからダウンロードできますので、防災対策の参考として、ぜひご活用ください。





熊本県気候変動適応センター

事務局:熊本県環境生活部環境局環境立県推進課 TEL:096-333-2266 FAX:096-383-0314

E-mail: kankyourikken@pref.kumamoto.lg.jp